



今月の一枚

This month's best shot

撮影／深良小学校



力を合わせてペタンコ

深良小学校で恒例のもちつき大会が行われました。5年生が地域の方々の指導を受けながら田植え、稲刈り、脱穀と体験を重ねてきた活動の総仕上げです。慣れない手つきできねを振るい、もちをついては大喝采、臼をたたいては大笑い。つきあげたおもちはみんなで丸め、おいしく食べました。



夜の図書館も楽しみがいっぱい

11月10日

裾野市鈴木図書館で夜間特別開館ナイトライブラリーが行われました。この日は閉館時刻を20時30分まで延長し、参加者は懐かしいボードゲームや映画鑑賞会を楽しみました。地下書庫の見学会では天井までびっしり保管されている本の量にびっくりしていました。

特派員：中村 隆司



いじめの現状と大人の役割を解説

11月17日

市民文化センター多目的ホールで人権講演会が行われ、約120人が参加しました。講演会ではSNSを利用した中高生のいじめの実態や対策などについて講話がありました。参加者は盛んにメモを取り、うなずきながら聴き入っていました。

特派員：鈴木 敬盛



子どもたちの交通安全を願い

11月21日

株式会社あいおいニッセイ同和自動車研究所の高橋守種社長らが市役所を訪れ、市内の交通安全の推進のため、大型横断旗20本と一般用横断旗300本を市に寄贈しました。横断旗は歩行者の安全を確保するため、市内の横断歩道に設置されます。



最新鋭の高規格救急自動車を配備

11月27日

高規格救急自動車の配車式が、富士山南東消防本部裾野消防署で行われました。管内に住んでいる方からの寄付金で整備されたこの車両は、救急救命士が救命処置などを実施できるよう高度救急機材を積載。市民の皆さんの心強い味方となります。



保育園の生活を体験

12月1日

市民文化センター多目的ホールで第28回保育生活展が行われました。参加者は各保育園の展示やおりがみ・コマづくり・おまごと・塗り絵を楽しみました。すそのんと一緒に遊ぶ「じゃんけんぽん」では子どもたちの大きな声が響き、会場内は笑顔であふれました。

特派員：原 久子



コスプレで裾野の魅力を発信

12月9日

中央公園で開催のコスプレイベントにコスプレイヤーなど約100人が集まりました。みらい会議実行委員会がイベントを通じて市の魅力発信を図ることを目的に企画しました。参加者はお気に入りの景色をバックにポーズを決め、写真をSNSなどで発信しました。



生産者と消費者が交流

12月9日

第45回農業まつりが市民文化センターで行われました。地域の農産物や加工品の消費拡大や、生産者との交流を深めるために行われる市内最大の農業イベントです。晴天に恵まれ、イチゴ直売などの人気コーナーには開始時間前から順番待ちの列ができました。

特派員：小林 建次・勝又 しんじ



史跡や石造物から文化や振興を学ぶ

12月16日

歴史探訪ウォーキング『旧街道宿場「佐野」の史跡をたどろう。』が西地区で行われ19人が参加しました。市役所をスタートし大山橋や佐野八幡神社、若山牧水の歌碑などを徒歩で探訪しました。参加者は鎌倉時代に発展した「佐野」について学びました。

特派員：渡邊 英機